

登録コード	TS261500	開講年度	2026			
授業科目	工学技術特論				担当教員	高村 秀紀 他
英文授業名	Advanced engineering seminar				副担当	千田 有一
単位数	1	講義期間	後期	曜日・時限	木曜・5時限	対象学生
講義室	IW2-101教室		授業形態	講義	備考	修士課程1, 2年次生
信大コンピテンシー	該当					
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】				⇔	【授業の達成目標】
	2 6 TSカリ, 2 5 TSカリ, 2 4 TSカリ, 2 3 TSカリ					
	【専攻】工学分野の研究者・技術者として科学・技術を発展させるための幅広い見識と健全な倫理観				⇔	学位取得者による工学技術応用の実際や分野融合に関する知見を得ることで、幅広い見識と健全な倫理観を習得することが出来るようになる。また、博士課程進学後のキャリアイメージが持てるようになる。
(2)授業の概要	工学部で学位を取得し、社会で活躍されている方に講師を務めて頂き、在学生への講義をいただく。主たる講義内容としては、それぞれの分野における工学技術応用の実際、分野融合などに関連した内容である。 講義60分、討議30分 合計90分					
(3)授業計画	第1回 ガイダンス 第2回 物質化学分野に関する内容 第3回 水環境土木分野に関する内容 第4回 電気電子分野に関する内容 第5回 機械システム分野に関する内容 第6回 建築分野に関する内容 第7回 情報数理・融合システム分野に関する内容 第8回 「ようこそ先輩講演会」（工学部同窓会支援による講演会） 各回の順序は講師の都合で変更の可能性がある。 各回の開催日は講師との調整によって決定する（後期木曜日）。					
(4)成績評価の方法	毎回の講義終了後に実施する簡単な課題（今回の講義で学んだこと等）について、レポートとして提出する。評価は、担当教員が行う。					
(5)成績評価の基準	授業内容を理解し、レポート課題に適切に回答されていれば合格水準にある。					
(6)事前事後学習の内容	事前資料をeALPSで公開するので、概要について把握していることが望ましい。					
(7)履修上の注意	特になし					
(8)質問,相談への対応	講義中に質疑応答の時間を設ける。 また、講義終了後に提出するアンケートに記載された質問は、講義主担当教員を通じて回答する。 その他、履修や講義全般に関する質問・相談は高村（takam@shinshu-u.ac.jp）まで。					
(9)その他	本授業は信州大学工学部同窓会の支援を受けて実施している。					
【教科書】	指定しない					
【参考書】	指定しない。授業時間中に講師によって参考書が紹介される場合がある。					